

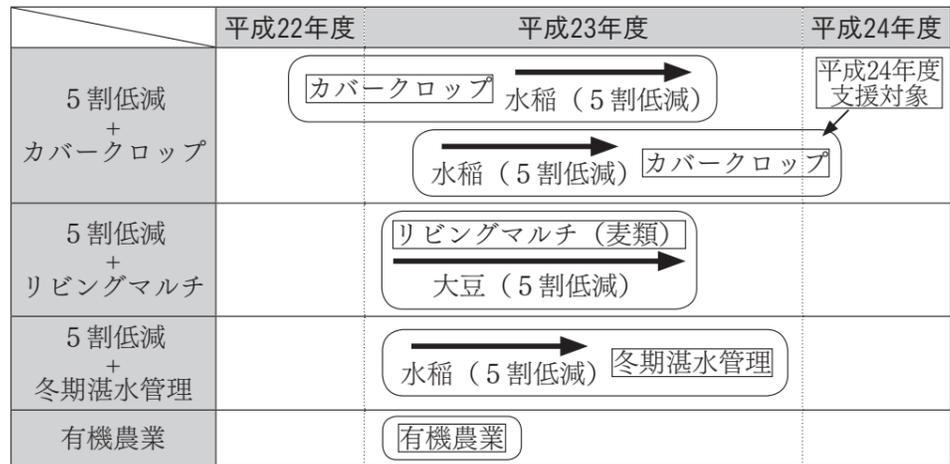
表1 支援の対象となる取り組み

	取り組み内容	チェックポイント
①	化学肥料、化学合成農薬の5割低減の取り組みとカバークロープ*1の作付けを組み合わせた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 購入伝票などにより標準播種量以上に播種を行ったことが確実に認められること
②	化学肥料、化学合成農薬の5割低減の取り組みとリビングマルチ*2または早生栽培*3を組み合わせた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 適正な栽培管理を行った上で、子実の収穫を行わず、すべての地上部を土壌に還元すること
③	化学肥料、化学合成農薬の5割低減の取り組みと冬期湛水管理*4を組み合わせた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 2カ月以上の湛水期間を確保するための適切な取水措置、漏水防止措置が講じられていること
④	有機農業の取り組み(化学肥料、農薬を使用しない取り組み)	<ul style="list-style-type: none"> 化学肥料、農薬を使用していないこと 遺伝子組み換え技術を利用しないこと

支援対象者
次の①および②の要件を満たす、販売を目的として生産を行う農業者、農業者グループが支援の対象となります。
①エコファーマー認定を受けていること。
②農業環境規範（環境と調和した農業生産活動を行っていく上での基本的なポイント）

ト)に基づく点検を行っていること。
支援対象となる取り組み
地球温暖化防止や生物多様性保全などに効果の高い取り組みを行っていること。(表1参照)
※詳しくは、6月30日(木)までお問い合わせください。

支援の対象となる取り組みのイメージ



※1…5割低減の取り組みの前後のいずれかに緑肥などを作付けする取り組み。
※2…5割低減の取り組みを行う作物の畝間に麦類や牧草などを作付けする取り組み。
※3…5割低減の取り組みを行う圃地に麦類や牧草などを作付けする取り組み。
※4…冬期間の水田に水を張る取り組み。

国では環境保全効果の高い営農活動に「環境保全型農業直接支払交付金」制度をスタートします



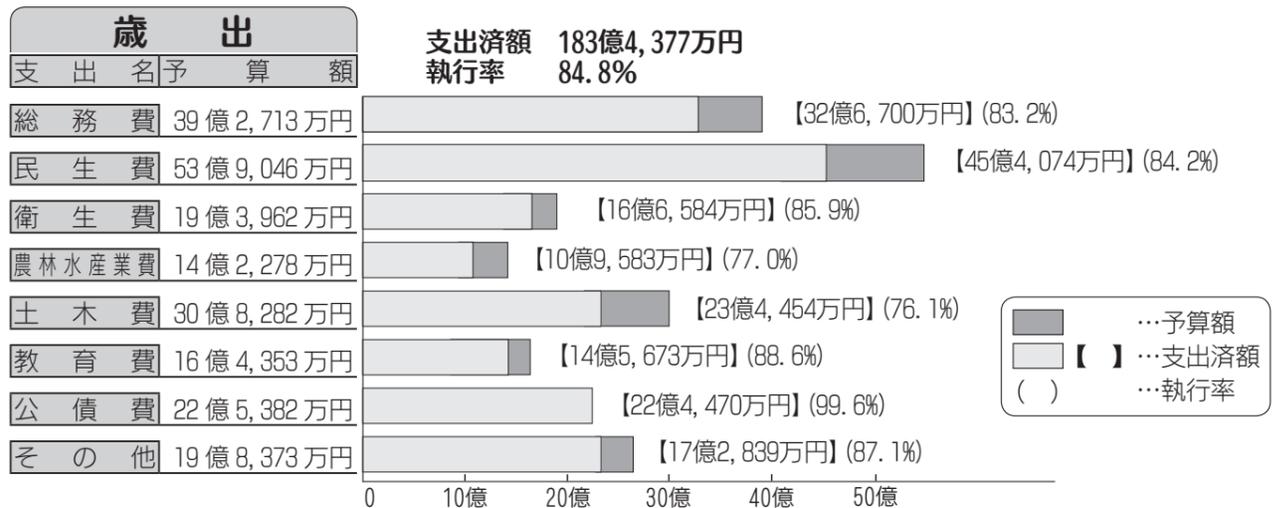
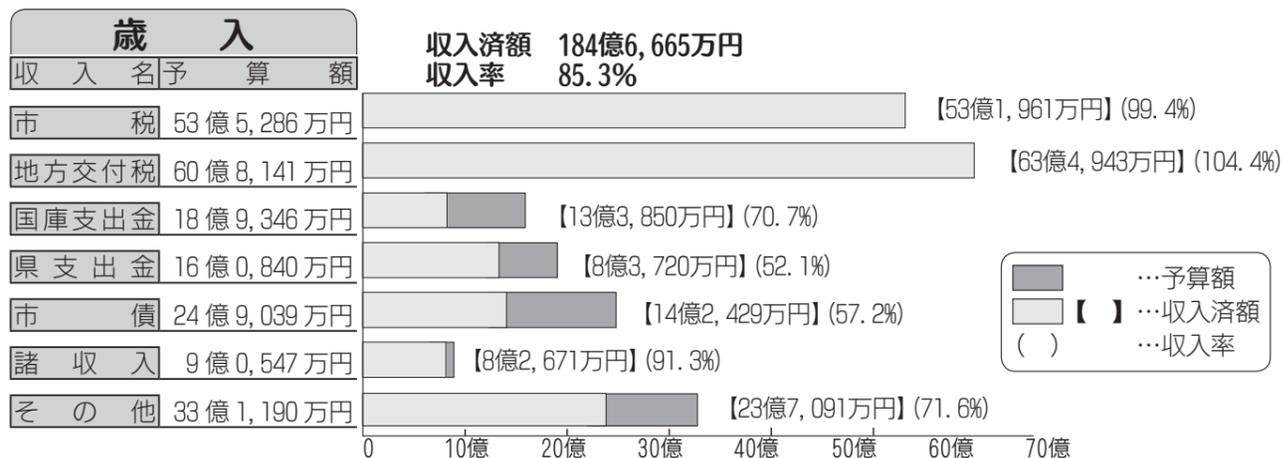
問い合わせ先
市役所農政課農政振興係
☎21111(内線253)

財政状況 ~平成22年度下半期~

市では、毎年2回、財政状況を市民の皆さんにお知らせしています。
今回は、平成22年10月1日から平成23年3月31日までの財政状況で、市民の皆さんに納めていただいた税金や国からの地方交付税などの歳入状況と、これにより行われた、さまざまな事業の歳出状況をお知らせするものです。

一般会計 予算額 216億4,389万円

〈平成21年度繰越明許費・継続費逐次繰越分を含む〉



特別・企業会計予算の執行状況

会計名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険事業	50億6,659万円	44億3,176万円	87.5%	45億4,741万円	89.8%
老人保健医療事業	1,075万円	928万円	86.3%	928万円	86.3%
後期高齢者医療事業	3億6,708万円	3億5,434万円	96.5%	3億1,724万円	86.4%
介護保険事業	31億6,851万円	25億2,746万円	79.8%	29億1,549万円	92.0%
社会就労センター事業	8,896万円	7,334万円	82.4%	7,793万円	87.6%
住宅改修資金貸付事業	619万円	697万円	112.6%	596万円	96.2%
優財産区事業	113万円	113万円	100.0%	67万円	59.6%
永田財産区事業	336万円	336万円	100.0%	300万円	89.5%
中野財産区事業	299万円	262万円	87.7%	227万円	76.0%
情報通信施設事業	5,473万円	4,264万円	77.9%	3,609万円	65.9%
下水道事業	23億5,511万円	13億5,678万円	57.6%	19億7,725万円	84.0%
農業集落排水事業	6億7,087万円	5億2,413万円	78.1%	6億4,356万円	95.9%
水道事業		10億3,018万円		12億1,234万円	

市の財産	土地	190万1,698㎡
	建物	22万1,547㎡
	基金	105億6,647万円
市の借金	市債	452億3,024万円
	一時借入金	0円
債務負担(将来にわたる債務の負担)		7億5,868万円

野菜づくりモデル事業を創設しました

市では農業経営の安定と農業生産力の確保、地産地消と環境保全型農業を推進し農業の多面的機能を維持するため、実需者(播種前契約を締結する者)に、出荷・販売することを目的として、農作物を計画的に生産する取り組みに対し、需要対応型戦略作物生産拡大事業補助金を交付します。

戦略作物生産拡大助成対象作物 大豆、そば
補助額 1袋当たり1000円

環境保全型農業導入助成
大豆またはホウレンソウを栽培する生産者(実需者)に対し、出荷・販売することを目的として、土壌診断の実施および堆肥の導入に要する経費を助成します。

補助額
・土壌診断の実施に係る経費
1袋当たり3900円を上限
・堆肥の導入に要する経費
1袋当たり1万円を上限

問い合わせ先
市役所農政課農政振興係
☎21111(内線253)